

こんな活動です

小中連携と地域連携の二本柱で、学校と地域の未来を育みます！

宮城県仙台市

活動名

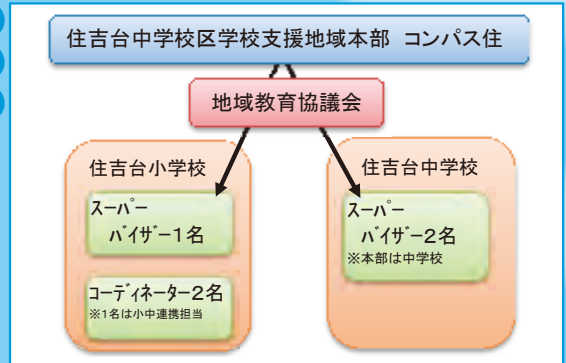
住吉台中学校区学校支援地域本部
コンパス住吉台

関係する学校名

住吉台小学校・住吉台中学校

基本データ	学校支援活動	統括コーディネーター数 3人	地域コーディネーター数 2人	ボランティア登録数 185人	学習支援 有	開始年度 22年度	国庫補助 有	ICT活用 無	企業・NPOとの連携 無
	地域未来塾	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	放課後子供教室	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
		実施場所		学習支援		放課後児童クラブとの連携			
	土曜日の教育活動	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	コミュニティ・スクール	指定日					委員数	児童生徒数	学級数

体制図



活動の概要 平成22年度に「住吉台中学校区学校支援地域本部」として事業をスタートさせた。平成24年度より小学校からも学校支援地域本部の設置の要請があり、「住吉台中学校区学校支援地域本部」として活動を始め、平成26年度には名称を「コンパス住吉台」に改名している。今年度で7年目を迎える。

経緯 学校支援地域本部の活動を核として、小中連携に積極的に取り組むとともに、保護者、教師、町内会、民生委員など学校と地域住民のネットワークをより強固なものにする活動に取り組んでいる。子供たちに豊かな学習の機会を与えると同時に、学びを通じて地域住民のコミュニティ意識の醸成を図っている。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

<住吉台小学校>

- ・1年生の生活・学習サポーターによる授業・給食・掃除のサポート
- ・地域の「オオムラサキを育てる会」によるオオムラサキクラブの指導、3年生への授業
- ・地域ボランティアによる授業支援（3・4年総合学習、5年生米づくり、5・6年生ミシンボランティア）

<住吉台中学校>

- ・地域在住の作曲家とグループホーム管理者を招いての「職業人の話を聞く会」の実施

【実施に当たっての工夫】

- ・スーパーバイザー3名及びコーディネーター2名は、「住吉台中学校区学校支援地域本部コンパス住吉台」に所属している。
- ・小学校担当スーパーバイザー1名、中学校担当スーパーバイザー2名を置き、必要に応じて各担当と連携・協働して取り組んでいる。また、コーディネーターについても、小中どちらにも関わる体制をとることで、臨機応変な対応が可能になると同時に、小中の情報交換もスムーズに行えるように工夫している。
- ・中学生をボランティアとして小学校に派遣し、小学校サマースクール、新体カテスト、地域清掃、夏祭り等のサポートに取り組ませ、小中連携を推進している。



5年生米づくりの授業支援

● 事業を実施しての効果・成果

平成22年に事業がスタートしてから今年度で7年目を迎える。子供たちや地域にも学校支援地域本部として浸透しており、コーディネーター（仙台市での呼称は「スーパーバイザー」）は「頼れる人」として広く認識されながら、学校と地域の中継役として活躍している。小学校と中学校が合同で作成する「住吉台行事カレンダー」によって小中連携が推進されたり、地域に関わる方々が広く参加する「しゃべり場ナイト」の開催によって地域住民のコミュニティ意識の醸成につながったりと、コンパス住吉台の活動によって、学校・地域の連携・協働は充実したものになっている。

● その他

（小学校）1年生の学習支援サポート（中学校）全学年・国語書写の指導 9クラスに3時間ずつ・計27時間



中学校書写・学習支援